

日本共産党

中央区議団ニュース

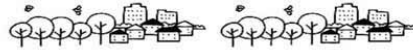
発行  
日本共産党中央区議会議員団  
中央区築地1-1-1  
中央区役所9階  
TEL 3546-5563 FAX 3546-9570

# 消費税大増税・社会保障解体を許さず

# 福祉・防災最優先の中央区へ

日本共産党区議団

—ご意見・ご要望をお寄せください—



ホームページをご覧ください・・・HPアドレス <http://www.jcpchuo-kugidan.jp/>



本会議場にて、質問に立つ加藤議員

## 加藤ひろし議員が一般質問

区議会第二回定例会で、6月25日、日本共産党区議団を代表して、本会議で、加藤ひろし議員が質問に立ちました。

### 消費税増税に反対を

加藤議員は、「消費税を10%に引き上げる法案と、社会保障を政府案以上に切り捨てる『社会保障制度改革推進法案』を今国会で成立させようとする民主・自民・公明の『3党合意』は、議会制民主主義を否定するものではないか」「国民の多くが反対する消費税増税は国民的合意を得ていないのではないかと区長に質問しました。

区長は「消費税の引き上げは、国民の中で様々な意見があることは十分承知している」「合意は政党間での政策協定で、法案は議会の手順に従い本会議で採決されるもので、議会制民主主義を否定しない」と、消費税増税への批判的な答弁はありませんでした。

また、加藤議員は、「日本共産党は消費税増税に反対するだけでなく、それによって変わる財源を示している。『能力に応じた負担の原則に立った税財政の改革』と『国民の所得を増やす経済の民主的改革』を同時に進めることが、社会保障の充実と財政危機を打開する道」と、日本共産党の「提言」を示し、見解をたずねました。区長は「税制のあり方や社会保障の財源論は、国の責任のもとで議論されるもの」とし、明言を避けました。

### 加藤ひろし議員の質問項目

- 一．「社会保障と税の一体改革」について
- 二．「子ども子育て新システム」について
- 三．介護保険制度と在宅介護について
- 四．生活保護について
- 五．「先行営業施設」と豊洲新市場予定地の土壌汚染について
- 六．中央区防災計画について

## 「震災予防」を原則に

加藤議員は「地震と巨大津波、さらに原発事故による放射能汚染という未曾有の被害をもたらした東日本大震災は、改めて被害を未然に防ぐことの重要性を示している」と指摘し「震災予防を防災の原則に、自己責任原則による自助の考えを改め、地

震による被害の多くは人災との立場で、震災対策を見直すこと」を求めました。また「災害に弱い、超過密都市の見直しが必要」と区長の見解をたたきました。区長は「自らの身の安全は自らが守る『自助』を防災の基本とする」とし、東日本大震災の悲惨な教訓を学ぼうとせず、従来の防災対策から一歩も踏み出していない答弁に終始しました。

## 規制緩和には慎重を期すべき



福祉保健委員会委員  
奥村あきこ

ました。

2012年3月に「東京都ふぐの取扱規制条例」が改定され、これまでふぐ調理師しか扱えなかった身欠きふぐ等「ふぐ加工製品」について、保健所に届け出ること、ふぐ加工製品取扱届出済票を掲示すること等を条件として、ふぐ調理師以外の人でも取り扱うことができることになりました。それに伴い、ふぐ加工製品の取扱済票の交付及び再発行に係る事務を区が処理することとなり、第二回定例会に「中央区事務手数料条例の一部を改正する条例」が上程されました。

私は、福祉保健委員会では、「ふぐ毒による事故の未然防止には、ふぐ調理師以外の者による調理で毒素の除去が不十分なふぐが流通しないようにすることが必要。『東京都食品安全審議会答申—ふぐ加工品の規制のあり方について—』では、『現在の流通実態の変化に即した合理性も必要』ということが見直しのポイントの一つにあげられているが、消費者の利益や食の安全を考えると、一般の飲食店やスーパーなどの販売店で、ふぐ調理師以外の者が取り扱える範囲を広げることに慎重を期すべき」と述べ、「中央区事務手数料の一部を改正する条例」に反対しました。



# 現在地再整備こそ、地域経済の活性化・発展がはかられる



志村たかよし

築地市場等街づくり対策特別委員会副委員長

中央区は築地市場「移転」を前提とした「築地新市場(仮称)」(場外市場に鮮魚や青果を販売する約百店舗の小売店が入る施設)の開設を計画しています。場内で営業する仲卸業者などの出店を想定し、開設は築地市場「移転」の半年前をめざしています。

他の委員の方からは商売は「自己責任」「力のある業者の出店を」などの意見が出されました。中央区は「築地新市場」建設に多額の税金を初期投資として投入するとしています。やがて、心・安全」と「地域経済の発展」

豊洲新市場予定地は、土壌汚染調査が不十分で浄化工事の欠陥も指摘されています。いまこそ中央区は、「食の安心」のために、築地市場の現在地再整備に立ち戻るべきです。



連日、観光客でにぎわう場外市場

5月17日の第5回「新しい築地をつくる会」で「先行営業施設開設準備協議会」を設置するとの報告がありました。私は「先行営業施設」構想について、豊洲市場のオープン前に出店するとすると、テナント

## 放射線測定と除染対策の徹底を



おぐり智恵子

原発事故から1年4ヶ月、福島第一原発は、いまだ収束のメドも立たず、今も大量の放射性物質が放出され続けています。多くの都民・区民は放射能への不安を払拭できていません。毎日測定の継続を

安定しているとして測定周期を各公園で週1回に変更すると委員会報告がありました。党区議団は、地域で行った独自の測定結果でも、雨どいの下などで高い数値が出ていることから、区の測定をこれまで通り毎日続けるよう要請しましたが、7月1日から週1回に変更されてしまいました。

高濃度の線量検出

ところが、中央区は、これまで毎日区内3カ所の公園で放射線量を測定してきましたが、国の基準を下まわって

党区議団は、第2回定例会で、「東京都に放射性物質のきめ細かな測定と除染を求める意見書」を提案しました。

### 都への意見書を提案

特に都立水元公園では国の除染基準を超える放射線量が検出され、都議団立ち会いで都建設局が測定、9地点で基準を超えたためようやく都が除染をするこ

### ◆6月から委員会の所属が変わりました◆



おぐり智恵子  
企画総務委員会副委員長  
少子高齢化対策特別委員会委員長



志村たかよし  
環境建設委員会委員・議会運営委員会委員  
築地市場等街づくり特別委員会副委員長  
都市計画審議会委員・青少年問題協議会委員



加藤ひろし  
区民文教委員会委員  
防災等安全対策特別委員会委員  
都市整備公社評議員



奥村あきこ  
福祉保健委員会委員  
地域活性化対策特別委員会委員  
消防団運営委員会委員



## 法律・生活相談会

隔週火曜日午後3時～  
◎予約が必要です。  
事前にご連絡ください。  
区議会控室  
(3546) 5563  
地区委員会  
(3551) 6820